実施日:6月~7月

領 域:総合的な学習の時間

取組名:修学旅行(平和学習)、修学旅行新聞を作ろう

対 象:6年生 実施場所:平和記念資料館、教室など

## ア ねらい

・ 戦争の悲惨さを知り、人間の命の尊さ、平和の大切さを考える。

身の回りの生活を見つめ、平和と命に関する課題に探究的に取り組むことを通して、平和について自分なりの考えをもち、それらを適切に表現する。

### イ 指導内容(指導略案)や取組の概要

- 事前学習として、平和記念資料館のパンフレットや戦争に関するリーフレット、新聞などを読み、調べ学習を行う。
- 学校図書館を活用し、戦争や原爆についての読み聞かせを行う。
- 平和記念資料館で見学して感じたこと考えたことをまとめ、話し合いながら深める。
- 5年生に伝えるという目的意識をもって新聞にまとめる。
- 5年生や保護者に考えを伝えるとともに自分自身の生き方を考える。

## ウ 連携先:家庭

#### エ 連携にむけての取組

- ワークシートなどを持ち帰り、家庭で話をする機会をつくる。
- 7月の授業参観で発表会を行い、考えを共有する。

## オ 組織的な取組とその点検・評価を行ううえでの工夫点

- 学校行事(修学旅行)を柱とすることで、今回の学習活動を学校全体で共有できるものにする。
- 5年生にも参加してもらい、来年度、6年生にもつながる学習活動にする。

# カ 評価の方法

・ ワークシート ・ 作成した新聞

### キ 成果

- ・ 平和という一つのテーマに絞って学習を深め、そこから普段の生活や生き方へと考えを広げる ことができた。
- 学んだことを5年生へ伝えることで、平和学習において系統立てた学習ができた。

### ク課題

修学旅行から約1カ月間の学習であったが期間が短かったため、活動一つ一つを深めることが 難しく、どの子にも単元目標に迫らせることが十分とは言えなかった。もう少し時間をかけてじっくりと取り組む必要がある。